

歯科材料 2 歯冠材料
管理医療機器 歯科セラミックス用着色材料 70823000

ヴィンテージ アート LF

【形状・構造及び原理等】

本材は、歯科セラミックス用着色材で、セラミックス系の歯科材料の色調調整に用いる材料である。

【構成】

性状	成分
ペースト	アルミノシリケートガラス、着色材、蛍光材、1,3-ブタンジオール、その他

色調：24色

ステイン P、Y、Bl、O、V、Gr、B、W、DR-Br、O-Br、K、AS、BS、CS、DS、G、Bl-G、CY、Br、B-Br、RP、WR、Vn
グレージング GP

付属品：希釈液（50mL）

【原理】

下地となるセラミックス系歯科修復物又は補綴物に本材を塗布し、歯科技工用ポーセレン焼成炉で焼成することによって、着色成分が溶着する。

【使用目的又は効果】

セラミックス系歯科修復物又は補綴物の色調調整に用いる。

* 【使用方法等】

【本材と併用する材料】

- 1) 歯科メタルセラミック修復用陶材：「ヴィンテージ MP」
- 2) 歯科用陶材：「ヴィンテージ ZR」、「ヴィンテージ LD」
- 3) 歯科用セラミックスコア材料：
「ヴィンテージ LD プレス」
「松風ディスク ZR-SS」

【本材に使用する機械及び器具】

歯科技工用ポーセレン焼成炉
ポーセレンを焼成するために歯科技工で使われる焼成炉：
「エステマット スリム」

【使用方法】

- 1) 歯冠修復物の清掃
ステイニングを行う対象の歯冠修復物は、水やアルコール等を用いて、汚れ等の付着物や油分を除去します。
- 2) 準備
ガラス練板やステインパレット上に適宜選択した色のペーストを採取します。採取したペーストを混色する場合は、自由な比率で混ぜ合わせ、所望する色調を調整します。また、塗布性の変化を所望する場合は、適宜、希釈液を加えて混ぜ合わせます。
- 3) 塗布
筆等を用いて塗布します。
- 4) 焼成

焼成スケジュール一例

焼成の種類	炉口乾燥 予熱	焼成 スケジュール	係留
一次焼成	4分	450-(A)-750℃	1分
二次焼成			

[A：大気焼成]

[昇温速度：55℃/分]

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 本材の使用後は、速やかに蓋を閉めること。
- 2) 本材のペーストと希釈液は必要量だけを取り出して使用すること。なお、余剰分は元に戻さないこと。

- 3) 本材を直接手で触らないこと。
- 4) 取り出したペーストと希釈液は、速やかに使用し、長時間放置しないこと。
- 5) 焼成温度は、炉の形式や機種により異なりますので、使用前に試し焼きをして、適する条件を定めること。
- 6) 本材の付属品の希釈液以外とは組み合わせて使用しないこと。
- *7) 他の製品との混用は行わないこと。

【使用上の注意】

【重要な基本的注意】

- 1) 本材の使用により発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 2) 本材の焼成物の研削・研磨作業の際には、目の損傷を防ぐために、保護眼鏡等の保護具を使用すること。
- 3) 本材の焼成物の研削・研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。
- 4) 本材を皮膚に付着させたり、目に入らないように注意すること。皮膚に付着した場合にはすぐに大量の流水で洗浄すること。万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。
- 5) 本材は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。

【その他の注意】

歯ぎしりなど、咬合に関する異常な口腔習癖のある患者には使用しないこと。


【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- ・本材は、高温、多湿、直射日光及び火気を避けて室温（1～30℃）で保管すること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【有効期間】

本材の使用期限は包装に記載のとおり。
【当社データによる】

※(例)  YYYY - MM - DD は→使用期限YYYY年MM月DD日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福稲上高松町 11
電話番号 075-561-1112
製造業者 estetic ceram ag
エステティック セラム
国名 リヒテンシュタイン